

## 【夏の大きな三角形】

7月といえば7月7日の七夕が有名ですね。織姫の星「こと座のベガ」、彦星の星「わし座のアルタイル」、そして「はくちょう座のデネブ」。この3つの星を結んだ三角形を「夏の大きな三角形」といいます。

夏の夜空に輝く星も素敵ですが、ここではみんなで手作りの地上の星を集めてみましょう。

慣れ親しんだ場所でも、いつもと違う視点で見ると、意外な発見があるかも！？



## あそんでみよう！

### 【準備】

- ・折り紙(一人につき1枚)
- ・色鉛筆等折り紙に模様を描くもの
- ・進行役にメモ用紙1枚

### 【進め方・ルール】

- (1) 一人一つ折り紙で星を作り、そこに好きな色を塗ったり模様をつけたりして自分だけのオリジナルの星を作る。必ず自分の名前を裏に書いておく。  
※星の作り方は色々ありますので、ご自分で調べてみてください。  
※対象の年齢が低い場合は星型に切った色画用紙を用意しておき、そこにお絵かきをするところから始めても良い。
- (2) 進行役が全員の星を集めて、子どもがいない間に全ての星をいろんな場所に隠す。この時必ず「何かを触ったりどかしたりしなくても、視点を変えれば見つけれられる場所」に置く。どこに星を置いたか、簡単にメモをとっておく。
- (3) ルールは「自分の星以外は触らないこと」「自分の星を見つけたらそれを取って戻ってくること」「『ここにこんな模様の星があるよ！』とお友達に教えてあげるのはOK」「競争ではなく、全員が自分の星を見つけられるように協力しあおう」
- (4) 星があるエリアを説明して、星集めスタート！
- (5) 全員の手元に自分の星が戻ったらクリア！星は持ち帰ってもいいし、壁に飾ったり紐で吊るしたりしても可愛い♪



しゃがんだり  
のぞきこんだり  
いろんな視点で  
星を探そう！